

跡地活用に、夢、広がる

金沢城フェスティバル'94



県内外からの来場者でにぎわったフェスティバル

—金沢城内—

フェスティバルは昨年十一月、今年三月に引き続き三回目の開催となる。同実行委員会によると、今回は荒天の影響もあり、目標の三万人をわずかに下回る約二万五千人が来場した。舞台では加賀万歳や四葉流包丁式などが披露され、石川門下では友禅半太鼓や獅子舞、茶席も行われた。また、今回初めて墨文三十三間長屋の内部を使用し、金沢城写真展や大名生徒展を実施したほか、百万石茶屋と名付けて特産品も販売した。

会場を訪れた人の中には「広い敷地、何にでも利用できそう」「小松市内の主婦」「今後の住居が金沢市の将来のかぎになるのでは」「金沢市内の会社員」など金大移転後の利用構想に関心を寄る人も聞かれ、実行委員会の土肥淳一郎副光課長は「イベントを楽し

県内外から
2万5千人
加賀万歳など楽しむ

広大な敷地を実感

県と金沢市が主催する「金沢城フェスティバル'94」は三日、金沢城内を舞台に行われ、県内外から訪れた人々は伝統芸能の舞台や写真展、特産品の展示販売など多彩なイベントを楽しんだ。一方で、来年三月には現在城内に唯一残っている金大事務局が移転するにあつて、約二十五万平方メートルの広大な城内キャンパス跡地の将来的な利用方法も課題となっており、参加者はフェスティバルを通して、加賀百万石の伝統や文化はもとより、金沢城跡地活用の無限の可能性に思いを巡らせた。

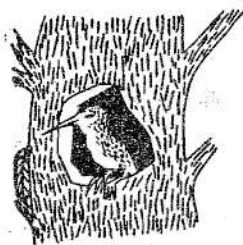
平成6年(1994年)11月8日(火曜日)

中心部活性化

金沢市の中心部には第六回に隣接して金沢城跡、金大附属小中学校、県庁と広大な土地がある。緑と歴史的遺構の残る金沢城跡は、来年三月に金大本部が角間キャンパスに移転し、約二十一・五秒の「空き地」となる。金大附属小中学校は来年夏に平和町へ移り、約二・七秒が空く。加えて移転に向けた議論が展開される県庁の敷地面積は約五秒に上り、まとめで、来月にも最終答申が出される見通し。金大附

30秒の「空き地」活用策は

県小中学校跡地は同市役所庁舎増築もいっぴきで同市が取得の希望を順に伝えている。県都の中心部に浮かび上がった計約三〇・二秒の広大な跡地利用は、使い道を悩まぬ中心部の空間化を招きかねない。さうに城跡、附属小中学校跡地はいずれも国有地であり、取得費の財源確保も欠か



金沢の町づくりの課題となる金沢城跡、県庁、金大附属小中学校一帯
—北国新聞社へ「あすなろ」から

駐車 トラブル

「悪質なら奨学金で考慮も」

強硬姿勢で対立拍車

金大角間キャンパス



路上駐車の車が並ぶ金大角間キャンパス

経済学部
学部長
「別問題」と強く反発

金大角間キャンパスの駐車規制をめぐって学生と取り締まり担当者との間でトラブルが絶えず、経済学部が同学部生に「暴言をはくは悪質な行為があれば、授業料減免や奨学金減額も考慮する」と通知する事態となっている。交通事故の多発を理由とする学部側に対し、学生側は「事故と駐車とは別問題。全学に波及しかならない横暴だと反発している。問題の根柢には事実は違えられない昨今の学生生活があり、解決には困難が伴いそうだ」。

角間キャンパスでの無許可駐車は常時二百―三百台に上るとみられ、約千四百台分の駐車場もパンク状態だ。路上駐車で見通しの悪い場所もあり、出合の頭の衝突事故も起きている。

同大では民間に巡回規制を委託しているが、「巡回者が大学職員や学生に小突かれたり、脅迫めいたことを言われたこともある」(経済学部教授の一人)という。当面は交差点付近危険箇所の駐車車両を金属製ポールで遮断し、撤去させる方針だ。

経済学部補導委員は九月末、同学部の学生・院生に抗議文書は「駐車スペース確保の有効策がこれない」とを棚上げし、「一切の犠牲を学生に押しつけている」と激しい調子だ。

大学側もバス会社に増便を求めているが、教授の一人は「車は若者のライフスタイルそのものであり、バスが便利になっても車は減らないうえ」と根本的解決には悲観的だ。

さて、今時の学生が贅沢なのでしょうか？

下にバス時刻表を掲載しました。造成中にはクマの足跡も残っていた角間キャンパス。終バスのことを考えたら、サークル活動どころではないといった環境にあるようです。

城内にあった頃、部員達は真夜中まで激論し、その後は片町・武蔵・小立野界隈と、頭を冷やしに繰り出したものでした。そのあたりこそが部活動であった方もあるでしょう。

この逆境(?)でワッゲル活動を続けている現役達は精鋭前!

金大行きのバス時刻表(金沢駅前発)

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
平	39	9	14	24	(39)	9	14	19	24	4	9	4	19		土曜休
日	49	10	34			49				39	39			()	学期休み
		38	49							54					運休
日祝	49		44	59		49		34		34	59				

